三島の交通史

おおさかふみんネット生涯学習広域講座
三島ブロック（吹田市・高槻市・茨木市・摂津市・島本町）
我が町再発見パート６

三島地区は、吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、島本町の４市１町からなり、古くから淀川沿いに開けた地域で、奈良や京都への物資を運ぶ幹線として繁栄してきました。今回は、古代からの水路、陸路の交通史をテーマに、４回にわたって講座を開催します。

参加費無料

定員 100 名
申込多数の場合は抽選

【申込み方法】

往復はがきに、住所、氏名（フリガナ）・年齢・電話番号・返信用あて先を明記の上、平成２２年１月１５日（金）〔消印有効〕までに、下記のいずれかの教育委員会「ふみんネット係」へお申込みください（１枚のはがきで４回受講できます）。

【申込み先】

- 高槻市教育委員会地域教育課
  〒569-8501　高槻市桃園町 2-1
  TEL　072-674-7654
- 茨木市教育委員会市民学習課
  〒567-0028　茨木市畑田町 1-43
  TEL　072-624-8182
- 島本町教育委員会生涯学習課
  〒618-0022
  三島郡島本町桜井 3 丁目 4-1
  TEL　075-961-1011
- 吹田市教育委員会中央公民館
  〒565-0874 吹田市古江台 3 丁目 8-1
  TEL　06-6873-9801
- 摂津市教育委員会生涯学習ｽﾎﾟｰﾂ課
  〒566-8555 摂津市三島 1 丁目 1-1
  TEL　06-6383-1111

２２年２月４日（木）島本町ふれあいセンター

古代・中世の道の変遷

２２年２月１０日（水）高槻市立城内公民館

江戸時代の西国街道と旅

２２年２月１８日（木）　フォルテ摂津２１３

淀川の舟運と改修工事

２２年２月２５日（木）　吹田市立勤労者会館

鉄道の歴史とその影響

おおさかふみんネットとは

大阪府と府内市町村が実施する生涯学習連携事業（広域講座）のことです。府内を８ブロックに分け、ブロックごとに各自治体が公開講座や見学会などを行っています。どなたでも、どのブロックの事業にも参加申し込みができます。

■ふみんネットに関するお問い合わせは、大阪府 文化課（Tel 06-6944-9140）へ。

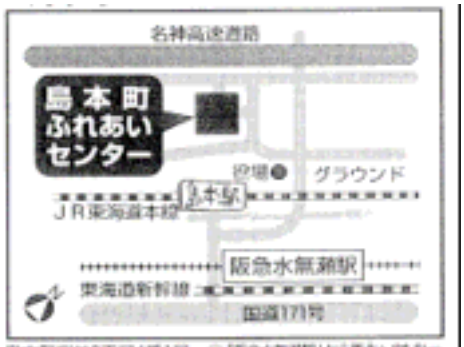
■ふみんネットの各ブロックの事業は、大阪府文化課ホームページ（http://www.pref.osaka.jp/bunka/news/osakafumin.html）の講座情報をご覧ください。

２２年２月４日（木）14:00～15:30／島本町ふれあいセンター 第４学習室

古代・中世の道の変遷

講師：**藤永正明**（大阪府教育委員会文化財保護課総括主査）

古代には、都と七道諸国とを往還する官道が整備されていました。都が移動するにつれ、官道や駅も移動しました。摂津を含む畿内諸国はその影響を大きく受けます。中世になると、駅の一部は宿と呼ばれ、使われ方も変わってきます。古代から中世にかけて、道にまつわる様々な論点について考えます。



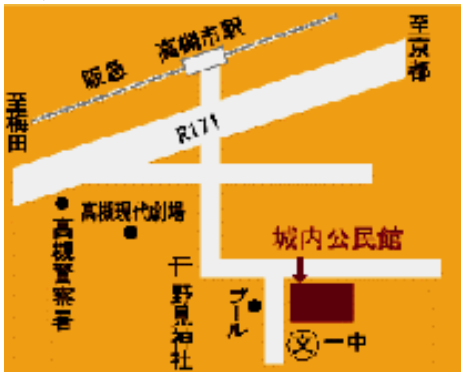
島本町桜井3丁目4番1号　○「阪急水無瀬駅」から西北へ約 5m
○「水無瀬駅」から阪急バス若山台行き「島本町役場前」下車西へ約300m
○ＪＲ「島本駅」から北へ約 700 m

２２年２月１０日（水）14:00～15:30／高槻市立城内公民館

江戸時代の西国街道と旅

講師：**西本幸嗣**（高槻市教育委員会文化財課主査）

京都と西国を結び、多くの旅人が行き交った西国街道。江戸時代は、「山崎通（やまざきみち）」といい、高槻には宿場・芥川宿がありました。本講座では、歴史の足跡を残す街道にスポットをあて、街道沿いの宿場や名所・旧跡を紹介するとともに、街道を利用した当時の旅の実像を探ります。



高槻市城内町 1-1　○阪急「高槻市駅」から南へ約 600 m

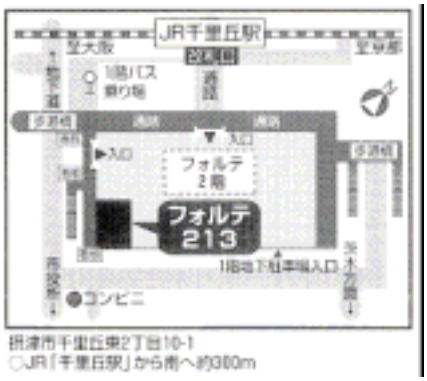
２２年２月１８日（木）14:00～15:30／フォルテ摂津２１３

淀川の舟運と改修工事

講師：**ふるさと摂津案内人**

（学習した成果を社会に還元する事を目的としたボランティアグループ）

古淀川・河内湾・三国川の開削など淀川の歴史、三十石舟・くらわんか舟など淀川を往来した舟々などによる水の歴史、千本つきなど堤防改修工事の歴史を紹介します。画像や音声を駆使したイントロデュース、淀川の改修工事と縁が深い千本つきの実演などバラエティに富んだ楽しい内容です。



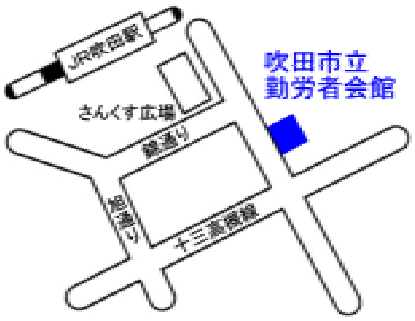
摂津市千里丘東2丁目10-1
○JR「千里丘駅」から南へ約380m

２２年２月２５日（木）14:00～15:30／吹田市立勤労者会館 大研修室

鉄道の歴史とその影響

講師：**三木理史**（奈良大学文学部准教授）

江戸時代までの京と大坂間の交通路は淀川の舟運とその左岸の京街道(現・国道１号に相当)が中心で、右岸の北摂地域は大坂に立ち寄らない西国街道(現・国道 171 号に相当)の沿道にあたっていました。ところが、明治初年の京阪間鉄道(現・ＪＲ東海道本線の一部)の開業によって、一転して北摂地域は京阪間の主要交通路が通過する地域に。北摂地域の鉄道開通による変化と都市の発展に焦点を当て、その 100 余年間の歩みを振り返ります。



吹田市昭和町 12-1　○ＪＲ「吹田駅」から南東へ約 200 m